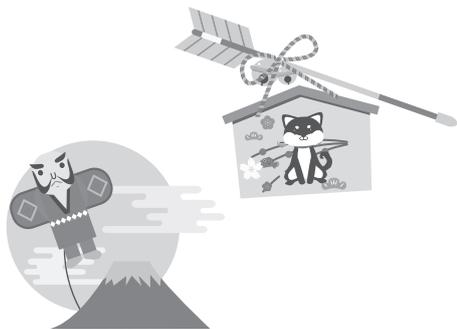




した。その様子を見ていた他の子が近づいてきて、Aさんが持っている紙を引っ張りました。すると、Aさんは手の動きを止めて紙をはなしました。職員がAさんに「ひっぱってもいいよ」と声をかけながら、紙を握ったAさんの手を引くように動かしました。すると自分でも引っ張り返すように手に力を入れていました。Bさんは紙遊びの時、職員が紙を手近づけると、最初は手を引っ込めていました。しかし繰り返し紙の音をさせながら触れていると、手を伸ばして触るようになり、握ったり、たいたたりし始めました。職員がBさんの手を包むようにしたり、広げた紙を手で擦るようにやさしく滑らせて音

を出したりしました。すると、いままでとは違った感触や音に声を出して笑いだしました。それからは自分から紙を握ったり爪でこすったりと、最初とは手の動きを変えて、紙遊びに参加していました。また、ボール遊びでは、Bさんが触りやすいように側臥位になり、手元にカラーボールを置きました。最初は手を動かさず、じっと手元にあるカラーボールを気にしているようでした。カラーボールの動きを感じてもらおうとBさんの手元にあるカラーボールを何度か転がしてみせました。すると、Bさんはボールへ手を伸ばし、真剣な表情でたいて転がしていました。



火災訓練を実施しました

11月1日(水) 14:30～15:30に2号館はるかゾーンより火災発生を想定した火災訓練を実施しました。浜松市北消防署の立会いのもと施設全体へサイレンを鳴らし、消防署への通報及び利用者の避難誘導、消防設備の操作・初期消火の訓練を行いました。



訓練終了後に浜松市北消防署の職員の方に講評をしていただきました。今後も職員が冷静かつ迅速に対応できるように日々訓練を重ねていきます。

苦情解決委員会より(2017年7月～2017年9月)

受付日	苦情内容	回答日	苦情解決の結果	9月	10月
7/14	【おおぞらショートステイ】(ご家族より)2泊3日のショートステイを利用した時に、契約時に約束されていた入浴が行われなかった。ショートステイ中に通所利用があり、その時に入浴した為とのことだったが、ショートステイ中に入浴の準備や、職員への要望もしっかり行っているため、今回の対応は納得できない。	7/18	受け入れ担当部署の看護課長と苦情受付担当者が、ご家族に、約束したにもかかわらず入浴対応しなかったことを謝罪しました。そして、ショートステイと通所に関連する施設の入浴のルールを見直したため、後日そのことをお伝えし、ご理解いただきました。	ショートステイ利用者数(延べ利用日数) 74人 (435日)	79人 (411日)
				放課後デイ利用者数(延べ利用日数) 41人 (119日)	40人 (108日)
				ボランティア参加人数(グループ数) 12人 (3グループ)	11人 (2グループ)
				実習者数(グループ数) 5人 (3グループ)	2人 (1グループ)